

令和2年度 箕作小学校 アクションプラン

校訓：『成人之美(人の美を成す)』 人の美点、長所を見出して、それを伸ばし大成させる

学校教育目標
夢をもち 仲間とともに たくましく生きる子ども

確かな学力の定着・学ぶ力の向上をめざします

- ☆個々の子どもの確かな学びと、仲間との学び合いによる高まりを大切に授業づくりを進めます。
- ☆15分間のスキルタイムの内容を工夫し、基礎的な学力の定着をはかります。
- ☆10分間の朝読書や、図書室の有効活用など、読書の習慣化を図り、言葉の力、読む力の向上をめざします。
- ☆「家庭学習の手引き」の内容を見直して、活用を推進し、自らの力に応じて自ら学ぶ意欲を高めます。

たくましく、健やかな心と体を育てます

- ☆体育学習の充実を図り、子どもたちの意欲や自主性を育み、自ら活動を広げられるよう工夫したものにします。
- ☆食育を通して、自ら健康管理ができる自己管理能力の育成に努めます。
- ☆メディアチェックの取組を継続するとともに情報モラルや情報セキュリティ、健康被害についての学習を計画的に進めます。

特別支援教育を推進します

- ☆児童一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や必要な支援を行う特別支援教育体制の整備・充実を図ります。
- ☆障害児理解教育を進め、障害の有無や個々の違いを認識しつつ、全ての人が生きていきと活躍できる共生社会の基礎づくりを図ります。



自分で考え、判断し、行動できる子
【めざす子ども像】



5つ
あーのー
いきいー
てらさー
をめつ
たない
いい
せつに
〇〇
あー
んり
しが
んとう
〇〇
あー
んり
しが
んとう

豊かな心をもつ子を育てます

- ☆「自分から」「相手に聞こえる声で」あいさつができる子になるよう、朝の声かけや児童会の取組、PTAと連携したあいさつ運動を行います。
- ☆一人ひとりのよさや可能性に目を向け、互いによりよく理解し、相手を思いやる温かい心を育てます。
- ☆道徳教育の充実を図り、教育活動全体を通して確かな道徳的価値観や実践力を育てます。
- ☆学年の枠を越えた絆を深める活動(たてわり活動)を継続していきます。

いのち・人権を大切にする教育を推進します

- ☆「くん・さんづけで呼ぶ」「相手の話をしっかり聞く」「相手にわかるように話す」など、相手を大切にできる子になるよう指導します。
- ☆学期に1回の「はーとタイム」での教育相談や「いじめアンケート」を通して、子どもたちの思いに寄り添い、トラブルの未然防止・早期発見に努めます。

家庭・地域とつながる学校をつくります

- ☆地域の人・自然・文化に学ぶ機会を大事にします。
- ☆一人ひとりの子どもたちのよさと課題について保護者の方と語り合う場を大切にします。(1学期末も個別懇談会を行います。)
- ☆学校からの情報発信に努め、子どもたちのよりよい成長をめざし、ともに考えていきます。